



注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■ 安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・取扱いについて、次の警告記号を用いて重要な部分が一目でわかるようにしています。
内容を良くご理解の上で本文をお読みください。また、取付け・設置の際は手袋を着用しケガの無いよう十分ご注意下さい。



警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。



注意 この表示を無視した取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。



■ 警告

■ 分解や改造、用途以外での使用は絶対にしないでください。動作異常により怪我をする恐れがあります。
■ ボックス内に子供が入って遊ばないように注意してください。ボックス内に閉じ込められる恐れがあります。
■ ボックスに乗ったり、扉にぶら下がったりしないでください。ボックスが転倒し、怪我をする恐れがあります。



■ 注意

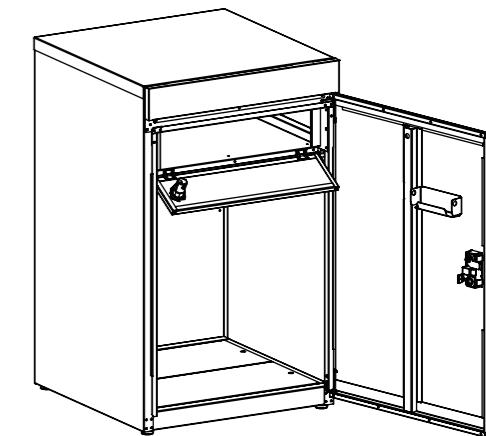
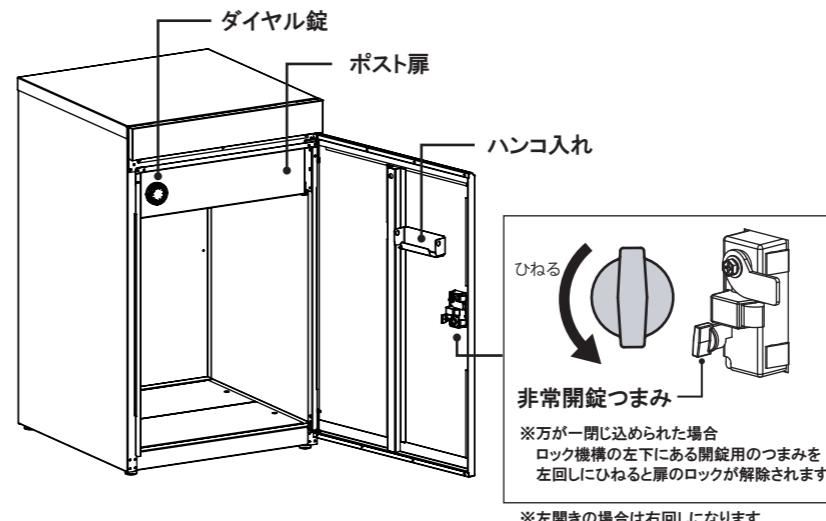
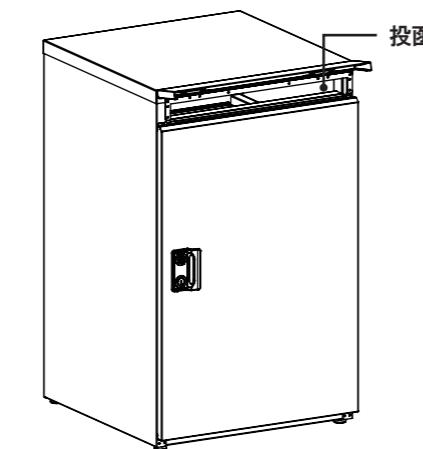
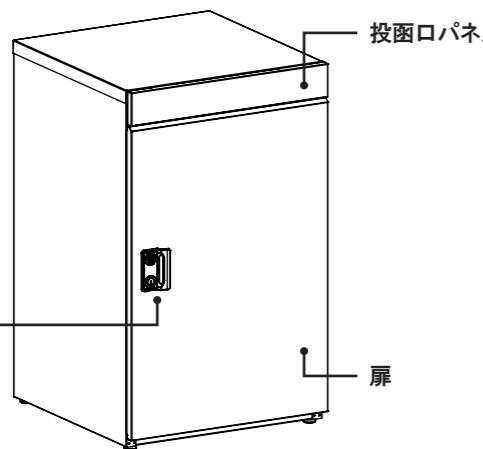
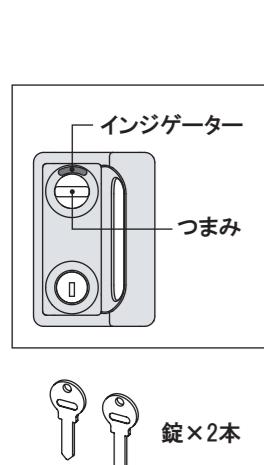
■ 扉を開閉する際は、指を挟まないように注意してください。
■ ポスト口に手を入れないでください。ポスト口に手が引っ掛かり、怪我をする恐れがあります。
■ 炎天下で本製品をご使用の場合は、本体や扉が高温になっている恐れがあります。
■ 使用していて異常を感じた場合は速やかに使用を中止し、販売店または工事店等にご相談ください。
■ 台風などの強風時は扉に鍵を掛け、ボックスを使用しないようにしてください。突風で突然扉が開き、怪我をする恐れがあります。
また、扉の破損や脱落などにより本製品が故障する可能性があります。

● 使用上の注意

■ 鍵を紛失しないでください。鍵を紛失しますと宅配ボックスから荷物を取り出せなくなります。
■ 貵重品や生鮮食品などの受取はしないでください。
ポスト口には抜き取り防止機構が付いていますが、盗難を確実に防ぐものではありません。
■ 設置環境によっては、雨水等が浸入する可能性がありますのでご注意ください。
■ 荷物の盗難や紛失については責任を負いかねますのでご了承ください。
■ 設置後は、ネジの緩みがないか定期的に点検を実施してください。

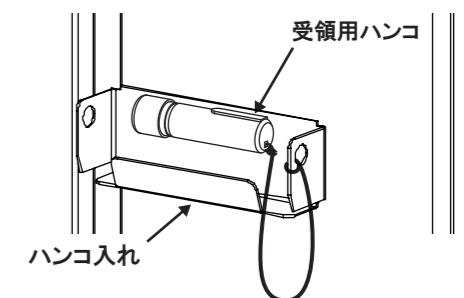
1. 各部の名称

※本書では右開きで説明しています。



2. ご使用の前に

■ 宅配業者様に宅配ボックス設置の旨を伝え、配達方法をお伝えください。
■ 受領用のハンコを別途お客様でご用意して頂き、ハンコ入れに設置してください。



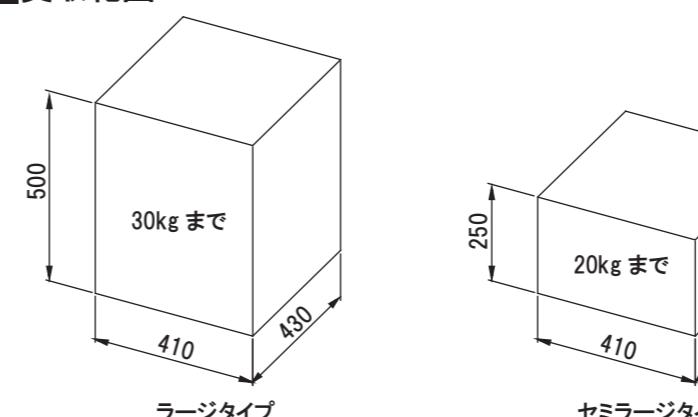
3. 受取方法



■ 注意

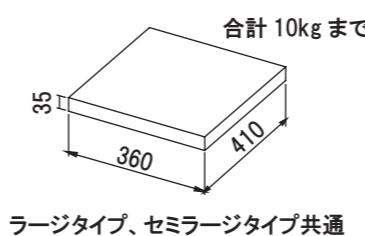
■ 受取可能サイズ以上の荷物を無理に入れないと本体破損の原因となります。
■ 各扉・パネルを勢いよく開閉しないでください。扉の破損などにより本製品が故障する可能性があります。

1 受取範囲



単位:(mm)

2 投函可能サイズ

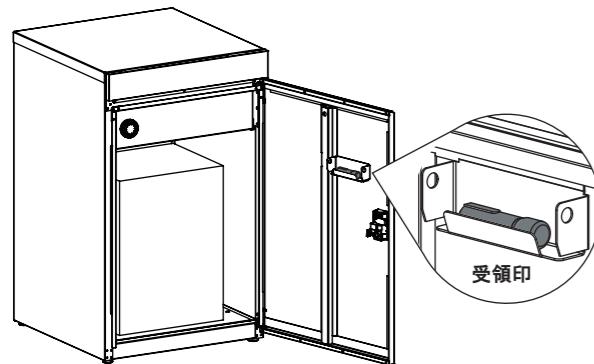


※高さ120mmまで荷物を積み重ねることができます。
※一般的なメール便サイズ(縦340mm、横250mm、厚さ30mm)であれば
縦・横どちらからでも受取可能です。

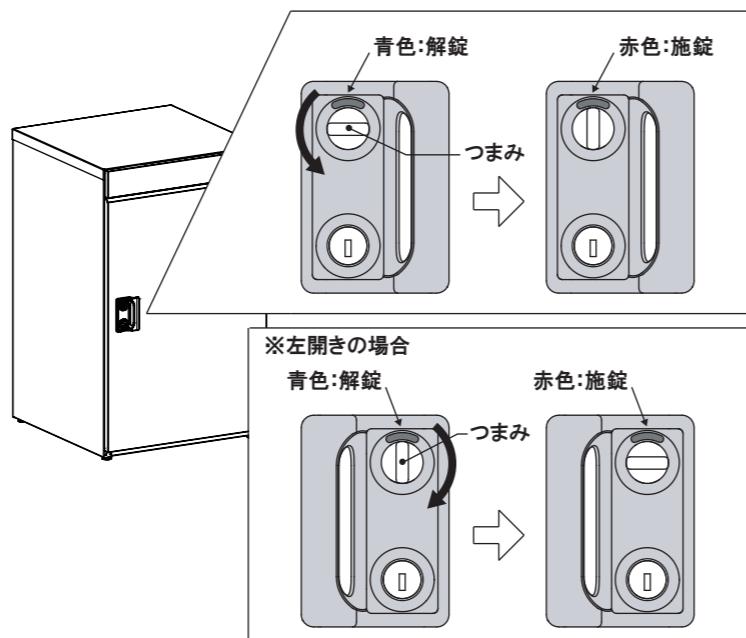
3. 受取方法

3 荷物の入れ方（宅配業者様での作業）

- ① 扉を開け、中に荷物を入れます。
※扉裏側に受領印があります。

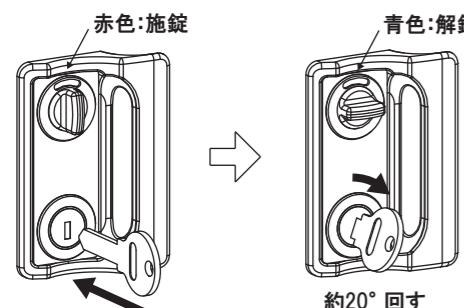


- ② 扉を閉めてからつまみを回してください
インジケーターが青色から赤色に変わり、扉がロックされます。

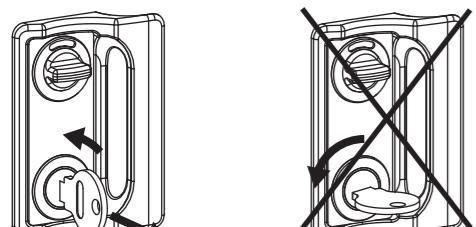


4 荷物の取り出し方（お客様での作業）

- ① インジケーターの表示が使用中（赤色）になっていることを確認しましたら、付属の鍵を挿入し時計回りに約20° 回して解錠してください。
※鍵は20° 以上無理に回さないでください

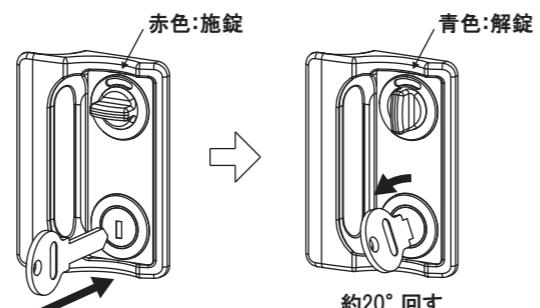


- ② 鍵を元の位置まで戻して鍵を引き抜いてください。
その後、扉を開けて中の荷物を取り出してください。
※鍵は元の位置から反時計回りに回さないようにしてください

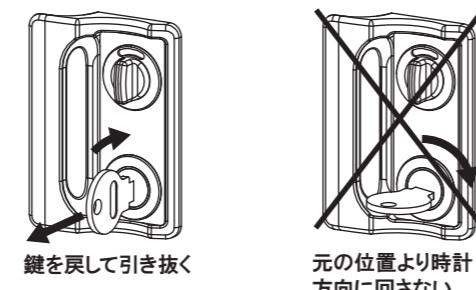


※左開きの場合

- ① 右開きと同様にインジケーターの表示を確認しましたら、付属の鍵を挿入し反時計回りに約20° 回して解錠してください。
※鍵は20° 以上無理に回さないでください

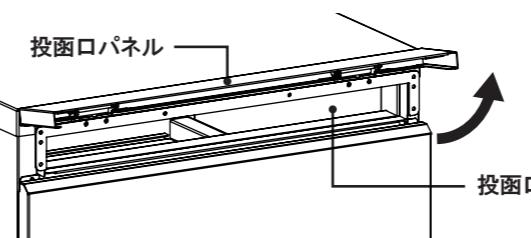


- ② 鍵を元の位置まで戻して鍵を引き抜いてください。
その後、扉を開けて中の荷物を取り出してください。
※鍵は元の位置から時計回りに回さないようにしてください

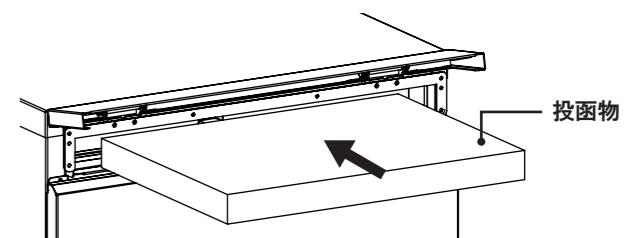


5 投函物の入れ方（宅配業者様での作業）

- ① 投函口パネルを上に開いてください。

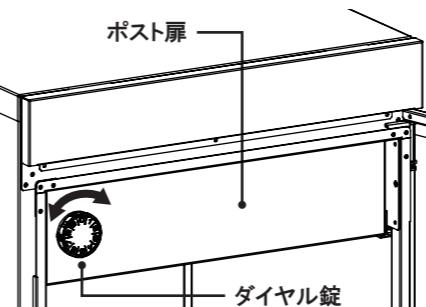


- ② 投函物を入れ、投函口パネルをゆっくり閉めてください。

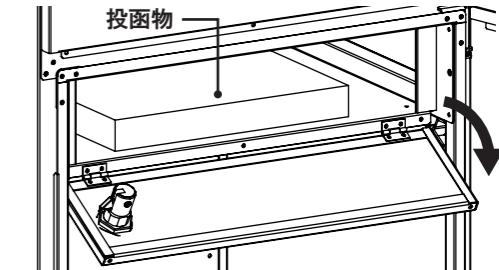


6 投函物の取り出し方（お客様での作業）

- ① 扉を開け、解錠番号に従いポスト扉のダイヤル錠を解錠してください。
※扉の鍵がロックされている場合は解錠してから扉を開けてください。



- ② ポスト扉を開き、投函物を取り出してください。
※ポスト扉はゆっくりと開閉してください。
なお、ポスト扉は一定の角度まで開きます。



- ③ 荷物を取出し、ポスト扉を閉めてください。
その後、ダイヤル錠を左右どちらかに1回転以上回し
鍵がかかるつことを確認してください。

●ダイヤル錠の操作方法

■解錠

- ① ダイヤル錠を右に2回転以上回してから、そのまま右回しで、1つ目の番号に目盛りを合わせてください。



- ② 次に左に回して、2つ目の番号に目盛りを合わせてください。

・解錠番号シール例

開錠	右へ2回	1
番号	左へ	8

上記例の場合、
①1つ目の番号は「1」
②2つ目の番号は「8」となります。

■施錠

- ① 扉を閉めた後、左右どちらかに1回転以上回してください。

※ 場合によってはダイヤル錠がスムーズに回らないことがあります。
その際は、ポスト扉をボックス本体に軽く押付けながらダイヤル錠を回してください。

4. メンテナンス

- 受領用ハンコのインクが掠れていないか定期的にチェックしてください。

- 汚れが目立つ際は、布に水または中性洗剤を含ませて拭いてください。シンナー等は絶対に使用しないでください。

- ブラシや研磨剤入りの洗剤は、塗装面に傷が付きますので使用しないでください。

- ポスト扉の開閉時に異音が発生する場合は蝶番部分に注油を行ってください。

5. 保証について

⚠ 注意

- スペアキーの作成には1ヶ月程度掛かる場合があります。鍵は無くさないように大切に保管してください。

- 本製品にはダイヤル錠の解錠番号が記載されたシールを添付しております。
下記の貼付欄に貼り付け、人目につかないよう大切に保管してください。

- 本製品の保証期間は1年間で、センドパック方式にて対応します。販売店・購入時期が記載された納品書を保管しておいてください。
但し、取扱説明書に記載の無い使用方法をした場合や特に環境が悪い地域で起きる腐食、高温、低温による故障は保証対象外となりますのでご注意ください。

- 本製品は日本国内仕様となっております。日本国外へ持ち出された場合、弊社は商品のいかなる問題に対しても責任を負いかねますのでご注意ください。

・解錠番号シール貼付欄



製造国:日本(MADE IN JAPAN)



注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■ 安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・取扱いについて、次の警告記号を用いて重要な部分が一目でわかるようにしています。
内容を良くご理解の上で本文をお読みください。また、取付け・設置の際は手袋を着用しケガの無いよう十分ご注意下さい。



警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。



注意 この表示を無視した取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

1. はじめに

※本書では右開きで説明しています。

● 設置する前に必ずご確認ください

■ 設置する前にこの設置説明書をよく確認し、使用環境に合わせて必要なものをご用意ください。
■ セット内容が全て揃っていることを確認してから設置作業を行ってください。

1 設置について



■ ボックスを2段以上連結して設置する際は、必ず施工業者によるアンカー固定を行ってください。

製品が転倒し重症を負う可能性があります。

■ 必ず二人以上の作業者で設置を行ってください。転倒および落下し、機器の破損や怪我をする恐れがあります。
■ やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないでください。転倒し怪我の原因となることがあります。
■ ボックスを連結設置する際は、安全のため高さ1350mm以下に収まるように設置してください。

■ 設置の際は、安全のため高さ1350mm以下に収まるように設置してください。

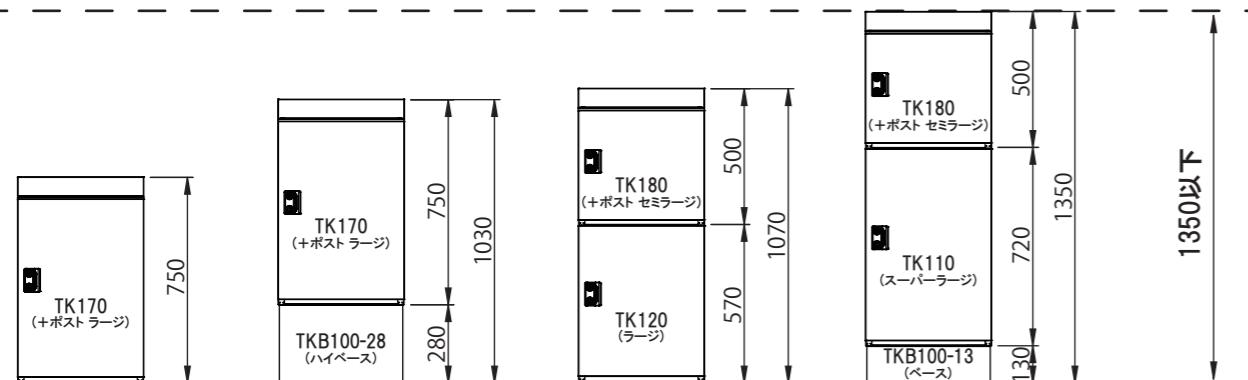
● 各機種の高さ

機種	高さ [mm]
TK170 (+ポスト ラージ)	750
TK180 (+ポスト セミラージ)	500

機種	高さ [mm]
TK110 (スーパーラージ)	720
TK120 (ラージ)	570

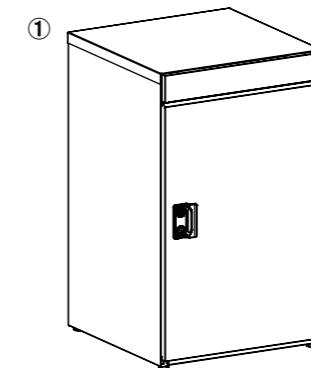
機種	高さ [mm]
TKB100-13 (ベース)	130
TKB100-28 (ハイベース)	280

● 設置パターン例

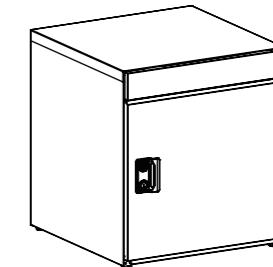


2 セット内容

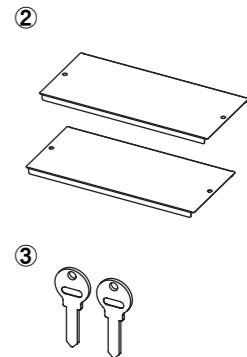
番号	部品名	数量
①	ボックス本体	1ヶ
②	スノコ	2ヶ
③	鍵	2ヶ
④	ロゴシールセット	1ヶ
⑤	ダイヤル錠 解錠番号シール	1ヶ



TK170



または TK180



3 別途ご用意いただくもの

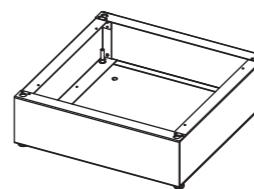
■ 設置説明書を良く読み、使用環境に合わせて必要なものをホームセンター等でご用意ください。

● ご用意ください



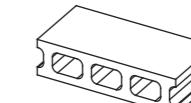
受領用ハンコ
ストラップ付きのものが
オススメです

● 用途に合わせて必要

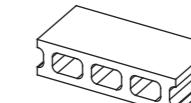


ベース (オプション)

・ボックス本体の位置が高くなり
荷物が取り出しやすくなります
・コンクリートブロックを入れることで
より安定した設置が可能です



重量コンクリートブロック
390×190×100(mm)のサイズを
ベースのおもりとして収納可能



セキュリティワイヤー
長丸穴(Φ10×20mm)を
通せるもの



南京錠
セキュリティ
ワイヤー固定用

2. 設置方法



● 注意

■ 設置の際は手袋を着用し、ケガが無いよう十分注意して作業を行ってください。
■ 製品は安全性が確保できる場所に設置してください。

特に、強風が吹く場所や屋根から雨水が流れ落ちる場所には設置しないでください。
■ 製品を設置する際は傷がつかないよう注意してください。
傷から錆が発生する恐れがあります。

■ アンカー固定による設置を行う際は、必ず専門の業者に依頼して施工を行ってください。
■ 施工用のアンカーボルト等は付属しておりませんので、必要に応じたものをご用意ください。

動画はこちら



■ 設置方法を動画でご覧いただけます。

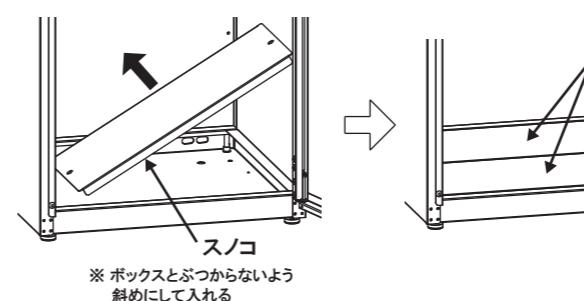
※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

<https://www.world-sds.co.jp/takuhaibox/video>

1 スノコの入れ方・外し方

● 入れ方

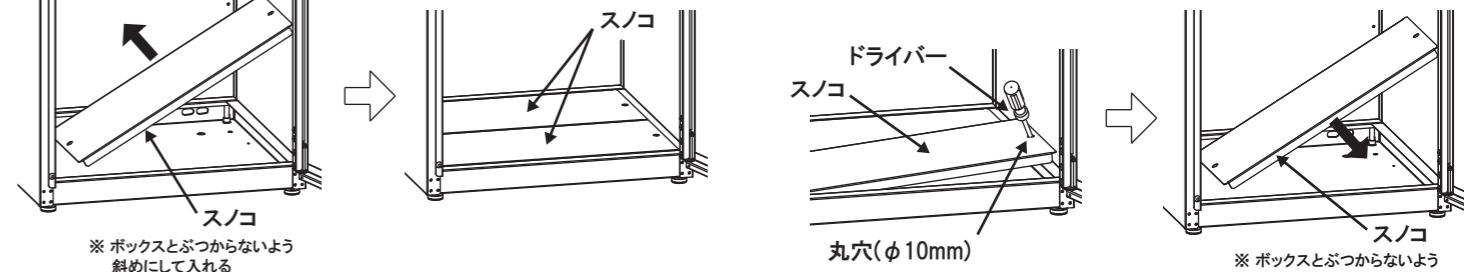
スノコを横方向にし、宅配ボックスの前後に入れてください。
※手を切らないように手袋をして作業してください。



※ ボックスとぶつからないよう
斜めにして入れる

● 出し方

スノコの両横に丸穴が空いていますので、ドライバーなどの棒状のものを入れて持ち上げ、取り出してください。
※ケガ防止のため、丸穴に直接指を入れないようにしてください

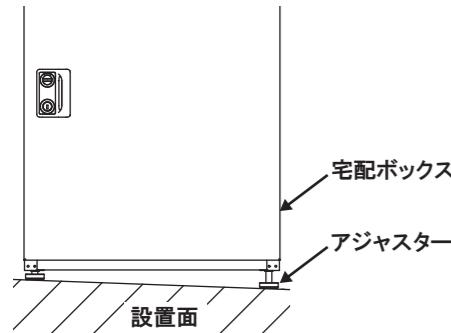


※ ボックスとぶつからないよう
斜めに取り出す

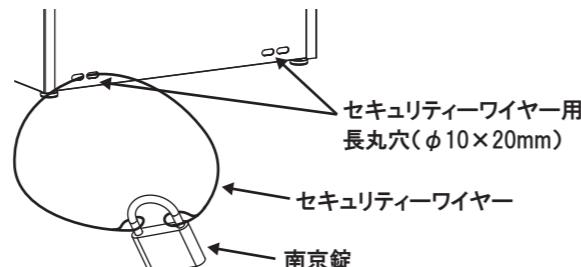
2. 設置方法

2-A 単体設置(簡単設置)

- ① 宅配ボックスを設置場所に置き、底面にあるアジャスターを調整してボックスが水平になるよう調整してください。



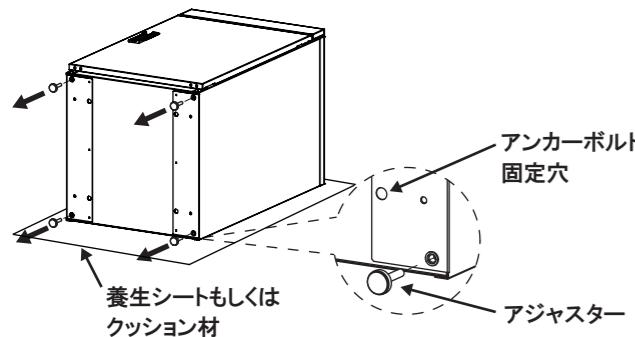
- ② 宅配ボックスの盗難防止用に、必要に応じて市販のセキュリティーウイヤーをBOX背面の穴に通し、柱や格子等につなげて固定してください。



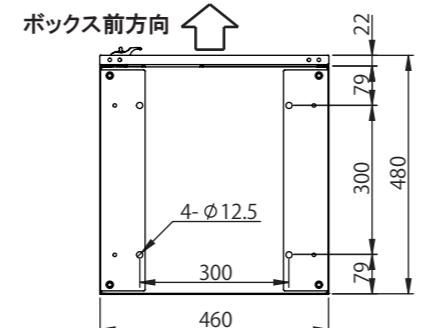
- ③ スノコ2枚を宅配ボックス内部に入れてください。

2-B 単体設置(アンカーフック固定)

- ① 養生シートなどの上に宅配ボックスの扉を上にして寝かせアジャスターを取り外してください。



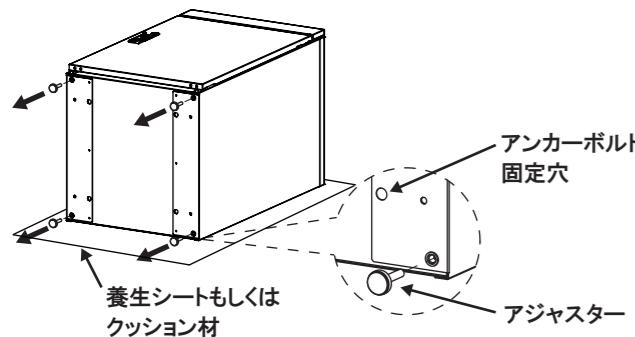
- ② 以下の取付ピッチを参考にアンカーボルト施工を行ってください。
※施工用のアンカーボルトは付属しておりません
アンカーフック施工を行う際は、必ず専門の業者に依頼してください。



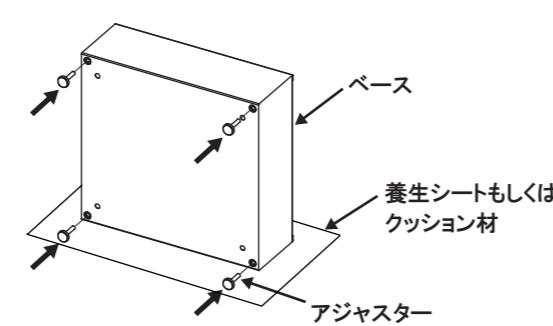
- ③ 施工後、スノコ2枚を宅配ボックス内部に入れてください。

3-A ベースを使った設置(簡単設置)

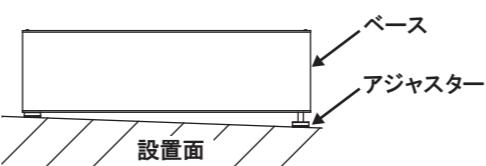
- ① 養生シートなどの上に宅配ボックスの扉を上にして寝かせアジャスターを取り外してください。



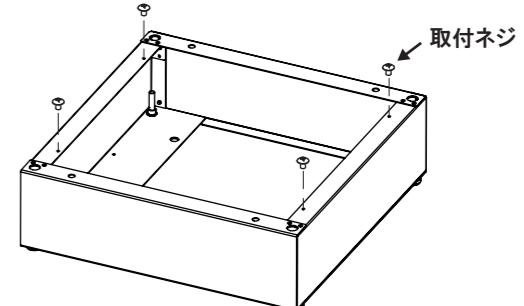
- ② 先ほど取外したアジャスターをベース底面にある4箇所のネジ穴に取付けてください。



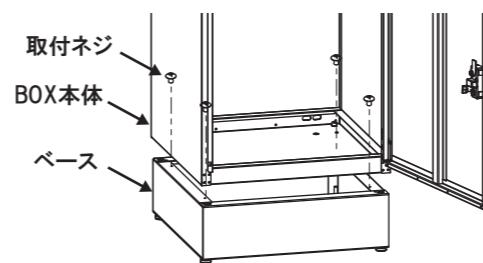
- ③ ベースを設置場所に置き、底面にあるアジャスターを調整してボックスが水平になるよう調整してください。



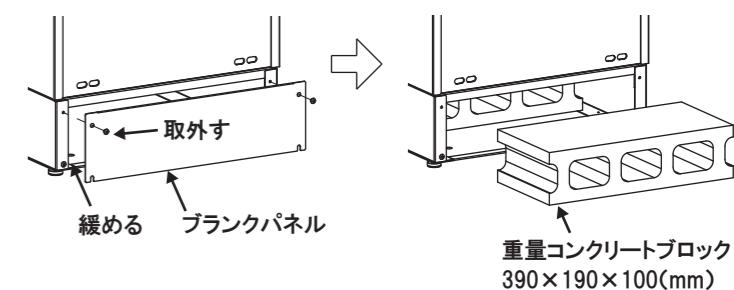
- ④ ベース上部に取付られている取付ネジ(M4×6)を取外してください。



- ⑤ ベースの上にボックス本体を載せ、先程取外した取付ネジ(M4×6)で4箇所しっかりと固定してください。
※スノコは外した状態で取付けます

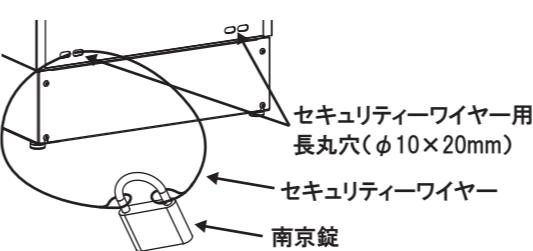


- ⑥ 宅配ボックスの転倒・盗難防止用に市販の重量コンクリートブロックを入れることができます。ベース背面のブランクパネルを取り外しベースに傷が付かないよう慎重にコンクリートブロックを設置してください。コンクリートブロック設置後、再びブランクパネルを取付けてください。



※ベースは2個、ハイベースは4個までコンクリートブロックの設置が可能

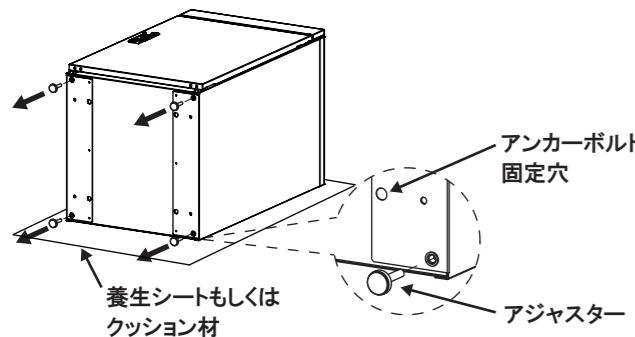
- ⑦ 宅配ボックスの盗難防止用に、必要に応じて市販のセキュリティーウイヤーをBOX背面の穴に通し、柱や格子等につなげて固定してください。



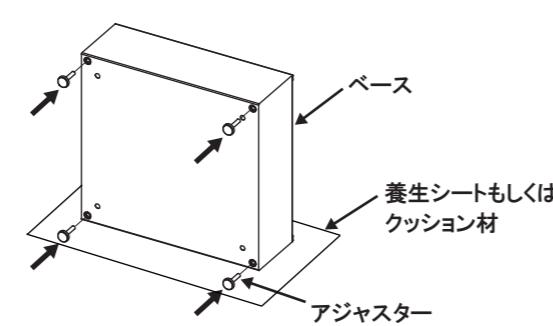
- ⑧ スノコ2枚を宅配ボックス内部に入れてください。

3-B ベースを使った設置(アンカーフック固定)

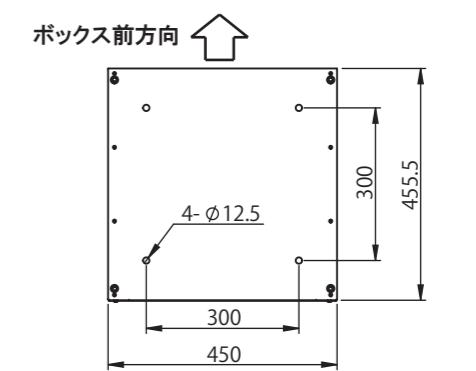
- ① 養生シートなどの上に宅配ボックスの扉を上にして寝かせアジャスターを取り外してください。(3-A ①参照)



- ② 右図の取付ピッチを参考にアンカーボルト施工を行ってください。
※施工用のアンカーボルトは付属しておりません。
アンカーフック施工を行う際は、必ず専門の業者に依頼してください。



- ③ ベース上部に取付られている取付ネジ(M4×6)を取外してください。(3-A ④参照)



- ④ ベースの上にボックス本体を載せ、先程取外した取付ネジ(M4×6)で4箇所しっかりと固定してください。(3-A ⑤参照)

- ⑤ スノコ2枚を宅配ボックス内部に入れてください。

3. 連結方法

1 ボックス2段以上の連結設置



注意

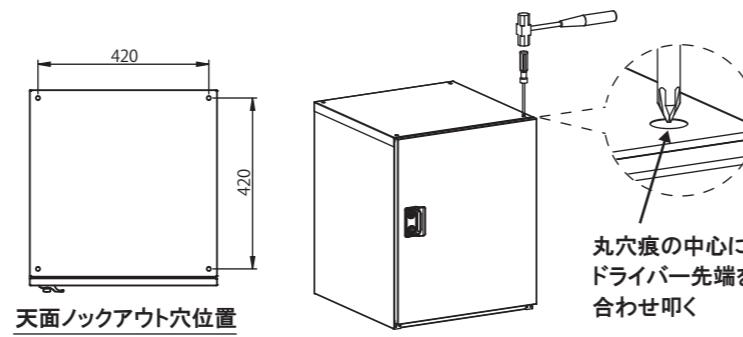
■本製品(TK170またはTK180)の上部にボックスを連結することはできません。
本製品を含めた連結設置を行う場合は、必ず本製品が最上段になるよう設置を行ってください。

- ① 連結するボックスの順番を事前によく確認してください。
※TK170またはTK180を最上段にしてください。
※一度開けたノックアウト穴を塞ぐことはできません。

- ② アンカー固定した下段のボックスの天面4箇所に、連結用のノックアウト穴を開けます。穴位置にプラスドライバーなどをあてハンマーで叩くと穴を開けることができます。



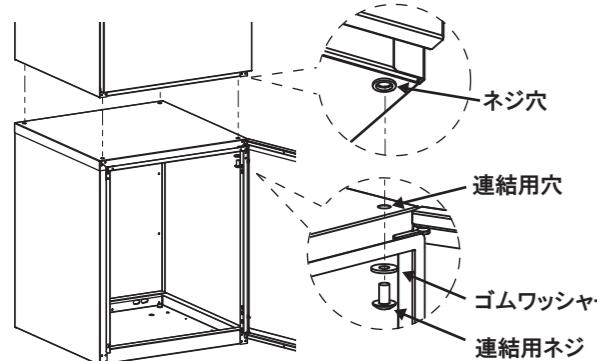
- TK170 または TK180
アジャスターはあらかじめ取り外してください



丸穴痕の中心に
ドライバー先端を
合わせ叩く

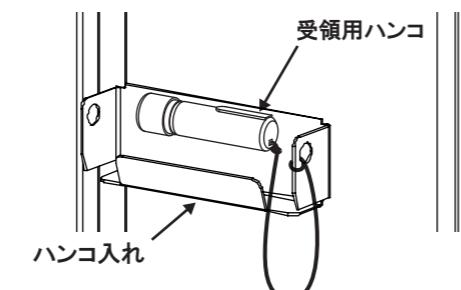
- ③ 下段の宅配ボックスに開けた連結用穴と上段のボックスのネジ穴を合わせるように載せ、ゴムワッシャーを通した連結用ネジ(M8×15)で4箇所しっかりと固定してください。

- ④ ボックスを3段以上連結する際は同様の作業を繰り返してください。
※安全のため高さ1350mm以下に収まるように設置してください



4. ハンコの設置

- 宅配業者様に宅配ボックス設置の旨を伝え、配達方法をお伝えください。
■受領用のハンコを別途お客様でご用意して頂き、ハンコ入れに設置してください。

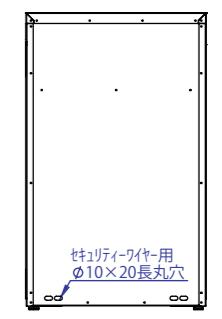
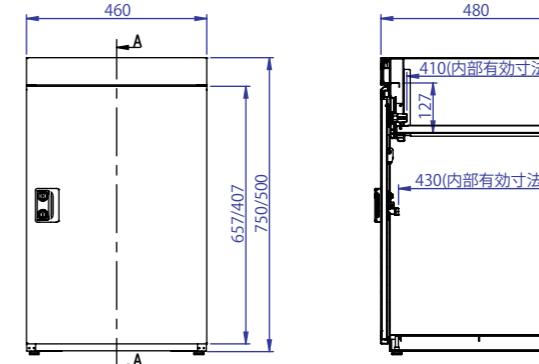
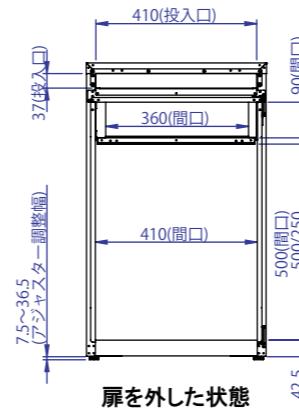
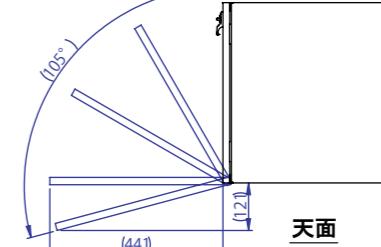
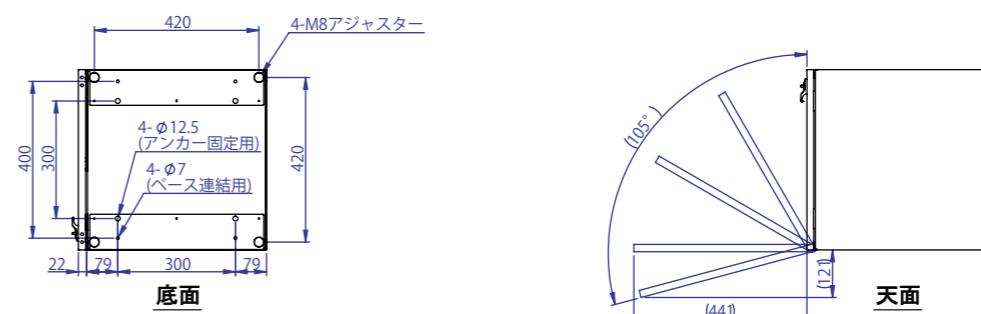


5. 仕様

型式	TK170	TK180
タイプ	+ポストラージ	+ポストセミラージ
本体サイズ (mm)	W460×H750×D480	W460×H500×D480
本体重量	20kg	17kg
材質	高耐食めっき鋼板	
最大受取サイズ (mm)	W410×H500×D430	W410×H250×D430
最大受取重量	30kg	20kg
最大投函サイズ (mm)	W360×H35×D410	
投函物収納部 耐荷重	10kg	

6. 仕様図

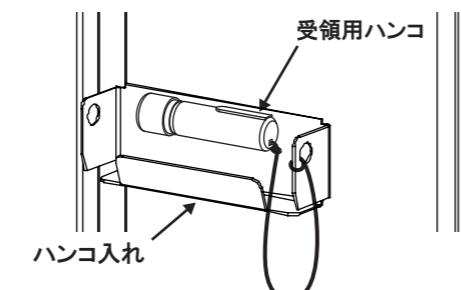
・TK170-□-R,L TK180-□-R,L



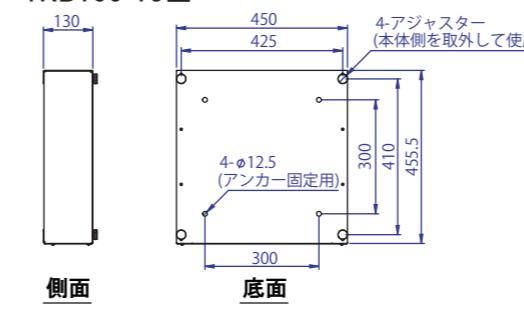
正面 側面 背面

4. ハンコの設置

- 宅配業者様に宅配ボックス設置の旨を伝え、配達方法をお伝えください。
■受領用のハンコを別途お客様でご用意して頂き、ハンコ入れに設置してください。



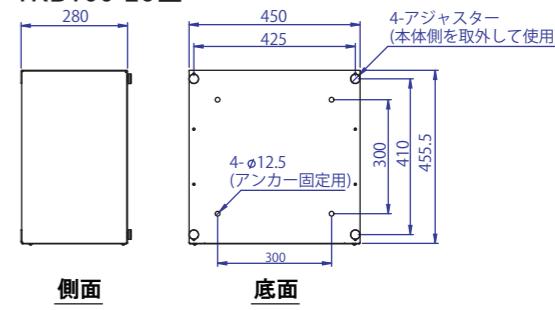
・TKB100-13□



側面

底面

・TKB100-28□



側面

底面